

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 追想 バレレンの世紀―渡辺京二
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声



病院の不正行為を同業の医師たちが監視・審査するなれ合い制度。9割の悪事を見逃し、1000億円単位で過剰請求を許す無能組織だ。実態は役人と医師会の「利権の花園」。乏しい医療費はムダ遣いされ放題にある。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 日本急所「サイバー防衛」
- 104 米国名門オーケストラの「生き残り戦略」―活路求めて相次ぎ中国進出
- 106 縮みゆく在日米軍
- 110 診療報酬支払基金
- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話―佐伯順子
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 誤審のスポーツ史―中村計
- 114 マスコミ業界ばなし

● 写真提供／時事通信フォト 共同通信イメージズ 毎日新聞社 産経新聞社 など

3 連載(巻頭インタビュー)デビッド・ダラー―トランプは必ず中国を叩く

● 特別レポート

6 愚かの極み「トランプ楽観論」

―国際秩序「暗転」はもはや不可避

- 12 米中は勝者なき「貿易戦争」へ
- 16 トランプは任期四年もつのか
- 18 WORLD ● 情報カプセル
- 22 欧州で繁殖する「白人至上主義」―ネオナチより危険な「新極右」
- 24 中東「スンニ派」は受難の時代に―イラク・シリアで進む「民族浄化」
- 28 プーチンが進める東欧諸国「奪還」―相次ぐ親ロシア政権誕生の内幕
- 30 韓国がかくも「前近代」な理由
- 34 習近平の「権力掌握」は本物か―毛沢東には程遠い「核心の実情」
- 36 中国の桁違いな「認知症問題」
- 42 連載(土着権力の研究)
- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 安倍政権が密議する皇位「安定継承策」
- 48 惨敗の安倍「地球儀俯瞰外交」
- 54 NHK「ポスト榎井」の最終局面
- 56 役立たずの政官界「知米派」―米新政権で進む対日「無関心」
- 58 連載(罪深きは「この官僚」)
- 山越敬一(厚生労働省労働基準局長)―電通「見せしめ捜査」で利益拡大

「TPP脱退宣言」はアジア安全保障からの「足抜け」をも意味する。腹の底では、欧州や中東への関与低下によるコスト削減の思惑もある。小躍りする中国・ロシアは無法行為をエスカレート。「トランプの乱世」が来る。(6頁)



思えば拉致問題もインフラ輸出の成長戦略もロクな成果なし。頼みのプーチンにも袖にされ、2期目の4年間は空費に終わった。経産省主導の実利外交は、「ロシアの食い逃げ」で大損するばかり。首相の罪は重い。(48頁)

- 60 ギャボロの首都圏「電力インフラ」―東電に「大停電」を止める術なし
- 62 原油・ガス市場にもトランプ・ショック―「資源孤立主義」が招く乱高下
- 64 グーグルが狙う医療産業の「覇権」―最先端技術と人材を独占する「巨人」
- 67 連載(クローズアップ)
- 村田登之(大成建設社長)―「博多陥没」醜聞まみれの傀儡社長
- 68 連載(企業研究) 明治安田生命―「契約者軽視」巨額M&Aで無駄遣い
- 72 JTがばら撒く灰色の「政治献金」
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載(経営者東京裁判)
- 古森重隆(富士ハイムHD会長兼CEO)―過大評価の「君臨十六年」
- 80 三菱電機「虚構」の好業績
- 84 短期連載 豊田家の研究
- 分家との確執と章男の長男「大輔」

ライバルの先行に焦った挙げ句、海外生保の買収で高値掴みの憂き目に。マイナス金利の逆風も受け、企業価値は1年で4割も下がった。預かった保険料を無駄にする投資には、経営陣の無責任体質を問う声が上がります。(68頁)

